



2015年夏 秘蔵の名品アートコレクション展 タイトルテーマ決定！

本館大宴会場「平安の間」にて開催
「This is Okura」300 Days Project サードステージ

企業文化交流委員会
事務局 株式会社ホテルオークラ東京

企業文化交流委員会(委員長:株式会社ホテルオークラ東京 代表取締役社長 池田 正己)は今夏2015年8月3日(月)から8月20日(木)の18日間、第21回秘蔵の名品アートコレクション展を開催いたします。昨年で20回を数えた毎夏恒例の「秘蔵の名品 アートコレクション展」。本館建替え前最後の開催となる今回は、歴史を回顧し建物を尊い、本館最大の空間である「平安の間」を舞台として開催いたします。

第21回 秘蔵の名品 アートコレクション展

美の宴 ～琳派から栖鳳、大観、松園まで～

江戸期から現代にいたるまで、「宴(うたげ)」とは、祝い事に際して、飲食をともにし、様々な会話を交し合うことで懇親を深める場でした。「宴」という展覧会のキーワードはホテルオークラ創業者である大倉喜七郎の父で大倉集古館の開設者でもあり、幕末から大正期の事業界をダイナミックに生きた大倉喜八郎(1837-1928)の「感涙も うれし涙とふりかはり 踊れ踊れ雀百まで」という辞世の句に由来します。

この展覧会では、人々が集い、祝いあう「宴」に焦点をあて、絵画作品を中心として、様々な宴のさまをご覧ください。



今村紫紅《護花鈴》(右隻) (霊友会妙一コレクション)



竹内栖鳳《アレタ立に》(高島屋史料館)

<チャリティーイベント 第21回 秘蔵の名品 アートコレクション展 開催概要>

美の宴 ～琳派から栖鳳、大観、松園まで～

開催期間：2015年8月3日(月)～8月20日(木) 18日間 9:30～18:30

開催場所：ホテルオークラ東京 本館1階 平安の間

主催：企業文化交流委員会

協賛：ホテルオークラ東京、ホテルオークラ共栄会

後援：文化庁、日本赤十字社、一般社団法人日本経済団体連合会、読売新聞社

協力：社会福祉法人NHK厚生文化事業団

監修：金原 宏行 豊橋市美術博物館 館長

熊澤 弘 美術史家・武蔵野音楽大学 講師

学芸員：神津 瑛子

学術協力：薩摩 雅登 東京藝術大学 教授

讓原 純子 大倉集古館 主任学芸員

事務局：株式会社ホテルオークラ東京 営業企画部

TEL:03-3505-6110 FAX:03-3505-6101

チケット販売：2015年5月上旬予定

◆社会貢献を目的とした「アートコレクション展」

『アートコレクション展』は、メセナ活動の一環として、「ホテルの持つ社会性・公共性に着目し、社会に還元する文化活動」という構想のもと、社会貢献活動に造詣が深い有志企業・団体による「企業文化交流委員会」が核となり、様々な企業・団体、個人の所蔵家などのご賛同を得て、社会貢献活動として実施してきた絵画展です。過去20回の開催累計では51万3千人を動員、1億7千2百万円の寄付を致して参りました。展示品の総数は1,580点余に上ります。

プレゼントパブリシティ受付のお知らせ

本イベントの入場招待券のプレゼント企画を受付いたします。
詳細は下記広報担当までお知らせください。

2015年2月現在の情報です。予告なく変更となる場合がございますのでご了承ください。

本年9月からの本館建替え期間は、別館にて引き続き営業を行ってまいります。

お問い合わせ先

ホテルオークラ東京 営業企画部広報課 荒井・小栗・久住
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-4 TEL:03-3224-6731(直通)